

生物種の同定



価格：

1サンプルあたり

10,000円

納期：20営業日

解析の流れ	お客様 ・サンプルを弊社に送付 弊社 ・サンプルからDNAを抽出 ・PCR法でDNAの部分配列を増幅 ・PCR産物の塩基配列を決定 ・データベースの配列と比較して、生物種を推定 ・報告書の作成
オプション	・系統樹の作成 30,000円/回 ・ハプロタイプネットワーク解析 30,000円/回

※価格は税別です

生物技研なら、複雑なサンプルでも同定可能です

生物技研では、次世代シーケンサーを用いた同定サービスを基本としています。
従来のサンガー法では同定困難だった野生生物の糞便のような複雑なサンプルにおいても種同定が可能です。

<同定の実施事例>



イタチ属の種同定
(サンプル:糞)



魚卵の種同定
(サンプル:魚卵)



稚仔の種同定
(サンプル:稚仔魚)



バラタナゴ属の種判別
(サンプル:ヒレ)

- ・魚粉に使われている魚の種同定 (サンプル:魚粉)
- ・植物病害の原因菌(真菌)同定 (サンプル:培養したコロニー等)
- ・スナヤツメやカマツカの個体群同定 (サンプル:ヒレ)
- ・ニホンメダカの地域個体群の判別 (サンプル:ヒレ)

- ・トノサマガエル、トウキョウダルマガエル
およびその交雑種の判別 (サンプル:組織の一部)
- ・ウナギの種判別 (サンプル:蒲焼の一部*)
*できるだけタレがかかっていない白い部分

よくあるご質問

Q1.ホルマリン固定はダメ?

ダメです。ホルマリンによってDNAが断片化されてしまうので、避けてください。

既にホルマリンで固定されている場合は、専用のDNA抽出キットを用いる必要があり、追加料金が1万円/サンプルかかります。また、その場合でも、結果が得られない可能性が高いことを予めご了承ください。

魚など生体が採取でき、すぐに送っていただける場合は、固定液は使用せず冷凍便で送っていただければ問題ありません。

しばらく保管する場合は、RNA later または

エタノールに漬けて、冷蔵または冷凍 (RNA laterの場合は、-20℃まで) 保管がオススメです。価格が高いですが、RNA laterのほうがよいです。

Q2.糞の採取時の注意点は?

なるべく新鮮な糞を採取してください。時間が経過していると、糞をした生物のDNAが分解されている可能性が高いです。

また、鳥の糞の場合、白い部分(尿素部分)は避けて採取してください。白い部分にはDNAが少ないです。

お問合せ・見積依頼 サンプル送付先

株式会社生物技研

〒252-0154

神奈川県相模原市緑区長竹657

tel: 042-780-8333

Email: dna@gikenbio.com